

第 36 回精密工学会技術賞を受賞

JTEKT Receives JSPE Technology Awards 2016

当社が開発した「リアルタイム熱変位補正システム」*が、公益社団法人 精密工学会の第 36 回精密工学会技術賞を受賞し、2016 年 9 月 6 日～8 日に茨城大学で開催された 2016 年度精密工学会秋季大会にて贈賞されました。本賞は精密工学の領域で創造的業績をあげた研究者や技術者に対して、その精進と努力に報い、かつ将来の発展を期待して贈賞されるものです。

近年では、生産拠点のグローバル化にともない、世界中のどこでも同一品質が得られる生産技術が求められています。安定した加工品質を確保するには多くの課題が山積しています。

安定した加工品質を妨げる大きな要因の一つに加工機の熱変位があり、その原因となる工場内の温度変化が金属部品の加工精度に大きな影響を及ぼします。そのためお客様は、空調設備を用いて工場内の温度を安定させたり、空調設備が無い場合は、追加で手直し加工や補正加工が必要となり、多大なコストや工数を費やすこととなります。

今回開発したリアルタイム熱変位補正システムは、このような加工機の熱変位について、FEM をベースとした独自の推定ロジックでリアルタイムに演算し、補正する機能です。この機能により、空調設備のない環境下でもお客様が熱変位を意識することなく安定した加工精度を得ることができる点が評価され、今回の受賞となりました。今後もお客様視点に立ち、新しい技術をタイムリーに提供できる様に開発を進めていく。

*本開発内容の詳細は本報 35 ページに掲載



前列左より
若園賀生上席研究員，青山藤詞郎精密工学会会長，
岩井英樹室長
後列左より
佐々木雄二主任，桜井康匡主任，岡 祐司主任



盾